



世界に希望を生み出そう

Rotary

寒川ロータリークラブ



子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 月曜日 18:30

会長 村松 一 幹事 山本和好

会報委員(クラブ管理運営委員会)

若菜勝美 鈴木正秋 石丸博久 大澤 剛 茂内 勝 中村 靖 二見 茂 眞原 浩 森嶋洋子 山本和好

第2259回例会 2023年9月4日(月) 曇り時々雨

司会 中野副幹事

ゲスト 米山奨学生 張 付新君

メイクアップ 【3週間前】 若菜会員(理事会)

会長の時間 村松会長

本日のゲスト、張君、先週に引き続きようこそいらっしゃいました。本日は新入会員の皆さんにスピーチをお願いしております。3人の新入会員の皆様何卒よろしくお願いいいたします。思い起こせば私も新人だったことがございまして、約10年前この寒川RCに入会したわけでございます。そんなわけで本日は私自身が入会に至った経緯とその後の経過を通して、ロータリークラブでの活動が如何に私の人生にスパイスを与えたかをお話したいと思っております。2010年40歳、今から13年前、当時の青年会議所が最終年の時に一度内野先輩より入会のお誘いを頂きました。その時には大変忙しかったJCもやっと卒業し、また新規事業:シャトレゼにも着手しているところだったし、家族サービスもしなきゃなあなんて思っているところでしたので、少し落ち着いたら入会も考えると内野先輩には伝え、その時は一度お断りをいたしました。その年の12月にシャトレゼはオープンいたしました。ちなみにその2年前ぐらい前に会社の前の土地、今店舗があるところが売りに出され、県道沿いだったこともあり購入するに至りました。その土地の所有者は何を隠そう小澤エレクトで、仲介をさせていただいたのが内野不動産で、担当が井上SAAでしたので、何かの縁を感じざるを得ません。シャトレゼのオープンに関わる話は少し長くなってしまいそうなので、また機会があればこの場で話そうかと思っております。そのシャトレゼの運営も落ち着き、その他の事業も順調に進み、2013年の4月に自社の社長に就任します。なんとその絶妙なタイミングに再度内野さんが勧誘に来るわけです。5月に話を伺ってその月に入会。そして最初の例会が40周年

記念式典となり当時の(名前忘れましたが)ガバナーからバッジをいただくわけです。あれから10年。新入会員の皆様に伝えたいことを少し話します。ロータリークラブに入ってよかったことはボランティア等に携われることもそうですが、入会案内によりますと、『新しい仲間との交流・つながり』が共通して挙げられるメリットと思われまます。○人を幸せにすることで、自分も幸せになった ○より多くの知り合いが出来た ○経営者としての孤独感を和らげられる ○困ったときに相談する相手ができる ○青少年交換学生や米山奨学生などと接することで、視野が広がる ○他業種の経営者の話を聞くことで、自分の仕事にも役立つ新しい発見がある ○思わぬビジネスチャンスに出会える。案内にもある通り新しい仲間との交流・つながりというのが私の人生にとっても特に価値のあるものであります。寒川町のみならず茅ヶ崎、藤沢、平塚、更には山形寒河江、そして台湾台北にまで人脉・交流ができました。人との出会いというのはかけがえのない財産であると私は思っております。さらに言えばその財産を如何にして有効活用していくかが重要であるとも言えます。仕事に繋げるもよし、相談相手を得るのもよし。新入会員の皆様もまだ分からない事だらけかと思いますが、まずは例会に出席して沢山のメンバーと交流をし、親交を深めていただくことが良いかと思っております。私も入会后分からないながらも例会には毎回出席し、諸先輩方と貴重なお話をさせていただいたり、同期のメンバーと馬鹿話をしながら情報交換をしたりすることにより自分自身の力量を高めてくれたように思っております。ちなみにゴルフも最初はへたくそ。ロータリーのコンペで負けるのが悔しかったがゆえ

出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
37名	36名	33名	91.67%	
本日欠席者	鈴木正秋会員、井上稔会員、椎野会員			

に本気で取り組むようになり、今では少しはましになりました。ロータリークラブがどんなものかは時間がたてばだんだん分かってきます。焦って理解しようとするのはしなくてよいかと思います。いずれ理解する日が来ます。まずは楽しくロータリー活動を行っていただき自分自身を高めていただければよろしいかと思います。最後に、ロータリークラブは必ず皆さんに人生のスパイスを与えることとなります。楽しく地域・社会に貢献しながら自分自身を高める活動を共にしてまいりましょう。

理事会報告

審議事項

- 1) 藤会員・石井会員の所属情報集会班の件…藤会員:4班、石井会員:2班、承認
- 2) 7/31 移動例会「三浦RC 会員増強委員長卓話と懇親会」決算書…承認
- 3) 8/7「創立50周年打上げ慰労会」決算書の件…承認
- 4) 10/14(土)-16(月) 寒河江RCとの合同例会予算書・行程表の件…承認。例会として事務局が参加する場合、事務局の参加費は例会費から拠出とする。スマイルは事前に参加者より集金し取りまとめて例会時にお渡しできるように準備する

誕生祝 9月生まれ

若菜会員



米山奨学生 張 付新君に奨学金支給

「皆さん、こんばんは。連続2週皆さんとお会いできるのはとても嬉しいです。先月、つくばの国際会議場で米山世界大会「再会in関東」が行われ、とても楽しい時間を過ごしました。寒川RCからは森嶋さん、三澤さんが出席されました。私たちRID2780の奨学生だけでなく他の地区ではどのようなイベントがあったのかなど他の地区のロータリアンや奨学生から聞くことが



できました。3年後、台湾で行われる世界大会にも参加してみたいと考えています。昨日は江の島片瀬西海岸で島村さん・山本さんと一緒にクリーンキャンペーンに参加しました。暑かったですが皆さんと一緒に社会に対する奉仕活動に参加できることはとてもうれしかったです。なぜなら、私はロータリーの理念について賛同しこのような奉仕活動をやりたいからこそ米山奨学生に応募したからです。なので、自分の理念を実行することができとても感激しました。これからも続けてロータリーのイベントに参加したいです。」

前年度会計決算報告 前年度井上晋一会計

出席者に2022-23年度決算書が配られ説明がなされた

前年度会計監査 前年度清水会計監査

2022-23年度会計監査の結果、帳簿預金通帳現金等相違なく適正と認めます。それと、資料最終ページに50周年の会計決算報告を載せました。姉妹クラブ会計・記念事業会計併せて1,166,453円の残金となりましたが、先般行われた50周年の打ち上げ会で一部使いましたので、繰越金は600,971円となります。こちらは記念事業会計に繰入となります。以上、報告を終わります。

幹事報告 山本和好幹事

例会変更

綾瀬春日、綾瀬、大和、各RC

週報受理

台北士林RC

クラブ委員会活動計画書受理

茅ヶ崎湘南RC

その他受理

●ガバナー事務所

～9月のロータリーレート {1ドル=146円} (8月:141円)
～社会・国際奉仕委員長研修会開催案内 {11/11(土)14:00～於:アイクロス湘南}
～第52回ロータリー研究会開催案内 {11/19(日)-22(水) 於:神戸ポートピアホテル}

●寒川神社

～商工祈願祭・献灯奉告祭斎行案内 {9/19(火)10:00～} (山本幹事出席予定)

●寒川青年会議所

～2023年度寒川町文化講演会公開講座協賛依頼 {9/23(土)10:30～ 於:寒川町民センター大ホール 講師:数原龍友氏 (GENERATIONS from EXILE TRIBE 所属) 午前中:子どもたちのダンス発表会、午後:数原氏講演} (30,000円協賛)

回覧

○寒川神社第54回相模薪能パンフレット → 台風接近に伴い中止となったため、今年度協賛金は次年度開

委員会報告

なし

同好会報告

なし

2259回スマイルボックス

中村靖クラブ管理運営委員

合計32,000円

◎村松会長・山本幹事

新入会員の皆さま、本日のスピーチ楽しみにしております。

◎若菜会員

誕生祝いありがとうございます。49歳になりました！

◎青木、秋本、石井、石腰、石塚、石丸、磯川、井上(晋)、内野、大澤、小澤、金子、菊地、茂内、島村、清水、下里、鈴木(郁)、高波、中野、中村(光)、中村(靖)、藤、眞原、三澤、三留、森嶋、各会員

新会員スピーチ

藤優莉会員

皆さんこんばんは。1週間って早いですね。今日も皆さんと会えてすごく嬉しいです。今日までほぼ毎日のようにスピーチの夢を見ました。とても緊張しています。この前自己紹介をしましたから、今日は少しお店の話をさせていただきます。私のお店は2014年に開業し、今年で10年目になりました。名前は「ラウンジ AMANI」です。「AMANI」はアフリカの言葉で「世界平和」を意味します。ロータリークラブは争いのない世界、平和な世界を作りたい、祈りたいということが一番の方針と聴き、もう10年前から私はロータリークラブと繋がっていたと思います。今回入会したことも運命的な出会いだと感じております。私は3か月前、6月に40歳の誕生日を迎えました。今までのこの40年間は自分のために生きてきましたが、これから第2の人生として寒川ロータリークラブのために生きていきたいと思っております。ここにいる皆さま方と一緒にAMANIのために、世界平和のために、クラブ奉仕・社会奉仕・国際奉仕に力を尽くしたいと思っております。自分のできる範囲で頑張りたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。私がなぜロータリークラブに入ろうと思ったのかを説明させていただきます。理由は3つあります。1つ目は、10年前に平塚のあるロータリアンが今日ここに出席している中村さん、茂内さん、井上晋一さん、井上稔さん、高波



さん、下里さん、そして私のスポンサー：島村さんと金子さん、司会の中野さん、村松会長、山本幹事の皆さんをうちのお店に連れてきてくださいました。それからこの10年間でいろいろなロータリーの話聞き、興味を持ちました。2つ目の理由ですが、第1次世界大戦終戦直後の1919年、中国で初めてのロータリークラブが上海で創立されました。これはアジアで2つ目のロータリークラブだったそうです。(ちなみに、1920年に日本では東京ロータリークラブが創立されました)。その後中国には32のクラブがありましたが、第2次世界大戦後1951年に32クラブ全てがRIから脱退しました。上海と北京のクラブがRIに復帰したのは2006年、2014年から中国各地で成長し、2023年今に至って、中国の12カ所の都市にわたって30のクラブが活動しています。しかし、今中国にあるロータリークラブは中国国籍の人が入ることはなかなか難しく、私がこうして日本のロータリークラブに入会することは中国人として光栄なことだと思います。ちなみに、ジャッキーチェンも香港のロータリアンと聴きました。3つ目の理由は、自分が「井の中の蛙」になりたくなかったからです。ロータリークラブに入っている人々と知り合いいろいろな違う景色を見たい。もっともっと広い世界を見てみたいと思ったからです。では、どうして寒川ロータリークラブを選んだのか。理由は1つです。今までいろいろなロータリークラブのメンバーを見てきて、いろいろな交流会に参加させていただきました。その中で寒川ロータリークラブのメンバーの皆さんは心一つになって、団結力があリチームワークがすごいなと感じました。自分もその一員になりたくて寒川ロータリークラブを選びました。そして皆さんのおかげで今日この場でご挨拶をさせていただき、光栄です。こんな温かい大家族に入れて本当に心から感謝しております。ありがとうございます。最後の最後に、今日一番言いたいこと、大事なことを言わせてください。今日からこの一年間は村松会長を全身全力で応援し、支えることを誓います。会長の実力を信じています。頑張ってください！ご清聴ありがとうございました。

石井峻太会員

先日、入会式でご挨拶の場をいただいたときに身長と体重をお話したので、今日はそれ以外の部分を紹介したいと思います。ちなみにこの暑さもあってか、先日より3キロ体重が落ちました。このまま落ち続けて88キロになった際にはスマイルを入れたいと思いますので、「痩せたね」といっばい言ってご協力をよろしく願います。私は海老名生まれ、海老名育ちで、現在も海老名市中新田に住んでいます。なぜ海老名に住んでいるのに寒川ロータリークラブに入会させていただくことになったかという、海老名市に会社を構えていることもあり、現在海老名市の商工会議所青年部に所属し

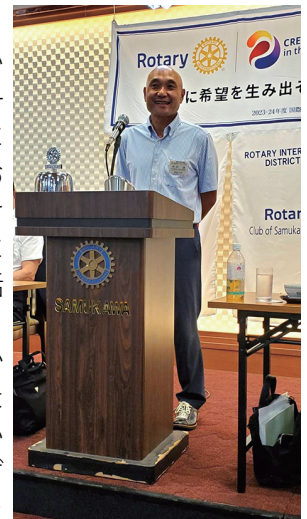


ています。ほとんどの会員が知り合いや顔見知りという事もあり、あまり刺激や新鮮な感覚がなく、もっと人脈を広げたいと思い茂内さんに相談したところ、こちらの寒川ロータリークラブを紹介され入会させていただくことになりました。皆様のいろいろな経験を耳にして勉強できればなと思いますので、何卒よろしく願います。せっかくお時間をいただきましたので小学校から今に至るまでのことを話そうと思います。小学校は中新田小学校に通いました。3年生の頃、今も行っている趣味の一つ、サッカーというスポーツに出会いました。勉強が嫌いだったこともあり、毎日サッカー三昧の生活を送っていたおかげもあってか、小学生から中学生の頃には県トレという県選抜に選ばれました。今になって思いますが、サッカーという団体競技をやっていたおかげで多くの友人に出会えたと感じております。私自身はまだ子供はいませんが、できた時には団体競技のスポーツなどをやって欲しいなと思っています。ゴルフもそうですが、やはりスポーツは素晴らしいなと思います。中学時代は海老名市の海西中学校に通いながらサッカーのクラブチームに所属しサッカー三昧の生活を送っていました。今考えるとこの中学時代のサッカークラブが今の私の体を作ったのではないかと考えています。昼間は学校に通いながら週6日練習や試合を行い、その6日のうち2日間は真夏でもサウナスーツを着てボールは一切触らずひたすら走り込みとおにぎりを食べまくるといった地獄のような日々を過ごしていました。合宿時にはサッカーチームのはずなのにボールやスパイクは持って行かず、朝早く起きて2時間走り込みして朝食を吐くまで食べさせられ、また昼食の時間まで走り込みを行い、昼食時にはまた吐くまで食べさせられ、また夕食まで走り夕食でまた吐くまで食べさせられ、夜は筋トレするというのが月に1回1泊2日でありました。今でも鮮明に覚えています。おそらく今の時代同じことをやったらチームはすぐなくなると思います(噂では今はホワイトな練習をするサッカーチームになっているみたいです)。時間ができたら見学しにいつかみようかと当時の仲間たちと話しています。この生活を何とか3年間続けましたが、おかげでサッカーが嫌いになりました。しかし、今きついことやしんどいことに直面した時、あの頃に比べれば大したことないな~と思えるようになりました。なので、当時の監督やコーチには少しだけ感謝しています。サッカーが嫌いになったこともあり、高校でサッカーをやるか悩んでいたのですが、同じクラブチームだった先輩からお誘いがあり大和市の大和南高校へ入学することにしました。もちろんサッカー部に入部しました。高校サッカーでの一番の思い出はインターハイという大会でレッドカードをもらって退場になったことです。後にも先にもあれが最初で最後だろうと思います。レッドカードを出された理由は秘密にしておきます。のちに妻となる彼女ともこの大和南高校で出会いました。しっかり3年間で高校を卒業することができ、大学は行かずに働くことを決意し、地元の先輩が経営するハツリ(コンクリートを壊す仕事)や解体を行う会社に入ることにしました。40キロくらいする重い機械を手で持ちひたすらコンクリートを壊していくという生活を2年間続けました。ですが2年間も壊

すことばかりしていると、逆に作る方に興味が湧いてきました。そして壊すことに魅力を感じなくなった私は海老名市にある工務店に転職し、その工務店で4年間リフォーム業を学ばせていただきました。24歳の時に独立し、祖父と父もリフォームの会社を営んでいるのですが一緒に働くのは嫌だったので自身で株式会社アイリス建創というリフォーム会社を立ち上げました。(株)アイリス建創は神奈川県を中心に住宅の戸建て・マンション・アパートの原状回復、店舗などの内外装をリフォーム・リノベーションしている会社です。この寒川ロータリークラブにご紹介いただきました茂内さんの事務所エフピーアンドホームさんもリニューアルする際協力させていただきました。「ありがとうございます」。リフォームをご検討の際は是非お声がけください! 24歳で独立したと同時に、高校で出会った彼女と結婚しました。今、結婚5年目で、来年には子供も欲しいと考えています。独立したこともあり、仕事のお付き合いなどでゴルフにお誘いいただくようになり、毎日のように藤沢ジャンボゴルフへ行き猛特訓をしていました。そのおかげかベストは83まで行くことができたのですが、ここ1年程ケガもあり全くラウンドできず練習にも行かずで、猛特訓が水の泡になりました。そうした中、寒川ロータリークラブにはゴルフ同好会があると聞きました。また一から練習し上手くなって皆様とゴルフに行けるよう頑張っていきたいと思っています。まだまだ若造で右も左もわかりませんが、寒川ロータリークラブのメンバーとして様々な活動で役に立てるよう努めていきますので、なにとぞよろしくお願いいたします。

中村靖会員

今年の3月に入会をさせていただきました中村靖です。一度花見例会のときに簡単に自己紹介として出身地等はお話しさせていただきましたけれども、今日は原稿を持たずに何も考えずに自分の言葉で話してみようということで、ちょっとアバウトなイメージしか持っていません。とりとめない話になりましたらお許しくださいと思います。まず私がこの寒川ロータリークラブに入会するきっかけを作っていただいたのは、私のスポンサーでもあります金子会員からのお誘いでした。ロータリークラブという奉仕団体があるけどどうだということでお話をいただきました。私は確か2回目にお話をいただいた時に「はい、わかりました。入ります。」とお返事したと思います。まあ何も考えずにというか、「No」という選択肢がなかったものですから、入会をさせていただきました。というのも、私の職業である推進工事というのは基本的に土の中の仕事をやっています。必要なのは経験と勘と度胸だけです。見えないところをやっているの、見えないところを見えたように言うことが仕事なんですね。また、1回やると言ってからどうやっ



てやるかっていうことを考えるのを自分のポリシーにしていますので、まず金子会員から誘われまして「わかりました。入ります」と言うことになってから、ロータリークラブってなんぞや?ということで、ちょっと検索してみたくらいです。その中に「職業奉仕」というのがあり、「自分の職業に誇りを持てるか」というような一文があったような気がします。私は18歳で地元の新潟県立新潟工業高等学校土木科を卒業し、それから今55歳ですから36-7年、大きな土木工事の中の小さい小さい推進工事を主な生業として、ここまで全国でやってきました。おかげさまで47都道府県すべての県でお仕事をさせていただきました。まあ、それが自慢です。ここでお話をさせていただくということで、簡単に距離計算したところ、多分36-7年で全国47都道府県140Kmぐらいいは土の中を掘っているんじゃないかなと思います。若いときは自分で機械の操作をしていましたが、今は全くしなくなりましたけど。推進工事は、ここからここまで道路とか川とかを掘らずにモグラのように地中を掘っていくということです。機械の名前にはモールという言葉がついています。僕が最初にやったのはアイアンモールという機械でした。その他にもアングルモール、エースモールとか。うちの会社が主にやっていたベビーモールという機会もあります。見えないところをやっているの、いろいろな事件事故を起こしました。一番大きな事故は20-21歳ぐらいの時に、葛飾区西水元にある水元公園の近くで夜間工事をやっております、内径700mmの管を推進工事でいたんですが、道路を陥没させ始発の路線バスを落としました。元請けさんからちゃんと了解をもらったんですが、まあもう時効だからいいと思うんですけど、お前やったことにしとけと言われてまして…。警察が来まして、幸いにも怪我人はいなかったんですが大事故だったので亀有警察署にちょっとご厄介になりまして、一日留置所に泊まりましたでしょうかね? そういう取り調べを受けたこともあります。仕事の話が続きますが、推進工事の一番大きい径は内径3500mm。Maxは3000mmでそれ以上になると低床トレーラーに積んでも線が引っかかって運べないんですね。で、僕の言う3500mmというのは日本で初めてで。新潟市南区で私が勤めていた会社と大手ゼネコンの佐藤工業さんとのJV:共同企業体でした。どうしても3500mmが必要だということで、ユニット型という4分割6分割できる管を使い現場で組んで3500mmの推進を480mやりました。もしかするともう抜かれたかもしれないませんが、僕がそのコースレコードを持っているのではないかなと思っています。小さい工事では50mmの管で1mという仕事もあります。そんなことをずっと47都道府県でやってきました。またこれからもやっていくんだと思っています。推進工事の今後は下水道の汚水の復旧はほぼほぼ全国終わりましたので、今皆さんも含めて家庭で会社で水洗トイレを使えてない人いないと思います。これから我々に課せられている課題は雨水対策と言われています。今はゲリラ豪雨対策で、今晚うちの会社の社員が福岡市役所の周りで、スーパーゼネコンさんの大林組の仕事をやっています。神奈川県もそうかもしれませんが、バーツと大雨が降ったとしてほしい「時間50mm対応」というこ

とになっていますが、この前国土交通省の下水道課長さんと話をしましたら、今後は「時間75mm対応」になるということで設計が変わっていくというお話でした。なかなかすぐにはできるかどうかはわかりませんが、それと古い管の入れ替えですね。昭和30年頃から各地でどんどん管が古くなっています。そういうものを今は管更生と言って管の内面を補修する仕事もいっぱい出ています。メーカーは50年持つと言っていますが、もう20年くらいしか持たないらしいんですね。で、2回、3回と更生して行きますとだんだんだんだん内腔が小さくなってきますので、それを新しい管に入れ替えようという仕事が我々のこれからの推進工事の展開になっていくんじゃないかと思っています。そんな中で、私も寒川町に来てうちの会社に縁あって入社して、11月でちょうど丸4年になります。なぜ新潟を離れたのかというと、いろんなことがあります。今うちの会長に拾ってもらったというのが現実なんですけど、まあいろんなことがありました。今後もいろんなことがあろうかと思いますが、この寒川町に根をおろして、私どもの推進工事で日本全国の雨水対策や老朽化の入れ替えをこの寒川町から進めていきたいと思っています。日本のこういう土木技術・推進技術は発展途上国が待っていますので、そういう意味でも地域貢献・社会貢献というロータリーの精神に則っているのではないかなと思います。私がどこまでできるかわかりませんが、クラブ活動を通じてもそのような人脈作りに繋がれたらいいかなという希望を持っています。私もまだまだ未熟者です。なにせ50歳を過ぎてからこちらに来ましたので、会社関係以外の友達があまりいません。皆さんに可愛がっていただけるようその辺も断らないようにしています。ちょっと体を壊してお酒は節制していますが、ゴルフとかは可能な限り調整がつく限りは参加させて頂きたいと思っていますので、今後とも引き続きよろしく願いいたします。